

令和8年9月1日

自殺予防週間に自殺予防・遺族支援を啓発 ～グリーフを学ぶ講演会と府内ライトアップを実施～

- 京都府では、誰一人自殺に追い込まれることのない社会を目指し、自殺やこころの悩みについての正しい知識の啓発を実施しています。
- 自殺予防週間（9月10～16日）を含む9月に、命の大切さや自殺予防についての府民の理解促進を図るため、講演会と府内施設のライトアップを実施しますので、周知と取材をお願いします。

【自殺予防週間について】

自殺対策基本法では、「9月10日～16日」を自殺予防週間と定め、集中的な啓発を行うことと明記されています。京都府におきましても、当該期間中における啓発事業等を通し、自死自殺への正しい知識を広め、これらに対する偏見をなくしていくとともに誰もが孤立せず安心して相談し生活できる地域づくりを進めています。

【遺族支援・グリーフを学ぶ講演会】

1 概 要

自死遺族（遺児）等は複雑な心理状態を抱えやすいことから、厚生労働省の「自殺総合対策大綱」でも、自死遺族支援は重点課題に挙げられています。自死遺族支援に携わる民間団体と協働し、自死遺族（遺児）及び事件事故等による死別を経験された方に接する可能性のある支援者及び一般の方を対象に、遺族等への理解を深め、遺族が安心して生活できるような関わりやグリーフ*の基礎や支援のネットワークのあり方を学びます。

※グリーフ (grief)
「悲嘆」と訳され、死別や喪失によって生じる、心と体の様々な反応を指します。

2 日 時

令和8年9月25日（金）午後2時00分～午後3時45分

3 開 催

Zoomによるオンライン開催

4 内 容

（1）講演（午後2時05分～午後3時05分）

「自死、事件、事故などによる突然の死別に向き合うこと
—周囲の人の理解と支援—」

・講師：黒川 雅代子氏（^{くろかわ かよこ}龍谷大学社会学部教授）

（2）団体紹介（午後3時05分～午後3時35分）（各団体15分）

・登壇団体：こころのカフェきょうと

認定NPO法人自死自殺相談センター^{ソット}Sotto

5 対 象

一般府民、自治体職員（福祉・保健・教育関係）、児童福祉関係者、
医療・看護・心理職、警察、消防、司法関係者、民間支援団体相談員等100名

（次頁あり）

6 参加方法（事前申込制）

申込フォームから申込み（<https://forms.cloud.microsoft/r/sQQly07ijH>）

【申込〆切：令和8年9月15日（火）中】

7 参加料

無料

8 主 催

京都府（地域福祉推進課、京都府精神保健福祉総合センター）

【京都府内グリーンライトアップ】 ～府内を優しい光で照らします～

府内施設を、自殺予防のテーマカラーの一つであり、癒しと安らぎの効果があるとされる緑色に照らし、自殺防止を呼び掛けます。

日時	場所
令和8年9月10日（木）～9月11日（金） 日没～22時	京都府庁旧本館 （京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町）
令和8年9月10日（木）～9月11日（金） 19時～22時30分	天橋立（砂浜の一部区間） （宮津市文珠天橋立公園）
令和8年9月10日（木）～9月16日（水） 19時～21時	京丹後市役所丹後庁舎 灯台モニュメント （京丹後市丹後町間人 1780 番地）
令和8年9月10日（木）～9月16日（水） 18時～22時	京都市役所本庁舎 （京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地）

（参考）令和7年度

京都府庁旧本館ライトアップ実施の様子



＜参考：京都府内の自殺者数＞

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
京都府	総数	355	376	375	410	352	319
	男性	230	249	248	277	228	224
	女性	125	127	127	133	124	95
全国	総数	21,081	21,007	21,881	21,837	20,320	19,188

【本報道発表に関するお問合せ】

健康福祉部地域福祉推進課 参事 芦田 TEL 075-414-4625

